令和８年 10 月 13 日

第１学年保護者様

丹波篠山市立丹南中学校
校　長　　足立　貞治

令和８年度　丹波篠山市学力・生活習慣状況調査の調査結果について

秋冷の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申しあげます。平素は、本校教育活動に対しましてご理解とご協力をいただいておりますこと厚くお礼申しあげます。

さて、１学期に実施しました全国学力・学習状況調査および丹波篠山市学力・生活習慣状況調査の本校の分析結果をまとめましたので、お知らせします。

なお、本調査は、生徒の学力や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善等に役立てることを目的としています。調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことを踏まえつつ、保護者や地域の皆様の理解と協力のもとに、適切に連携を図りながら、一層の指導上の工夫改善に努めますので、学校の教育活動に対してご支援いただきますようお願いいたします。

●国語

【目標値に達している領域】
・我が国の言語文化に関する事項

【課題のある領域】
・言葉の特徴や使い方に関する事項
・情報の扱い方に関する事項
・話すこと、聞くこと
・書くこと
・読むこと

１つの領域以外は目標値を下回り、課題のある領域が多い状況です。
領域別に見ると、「言葉の特徴や使い方に関する事項」「情報の扱い方に関する事項」「読むこと」といった領域では、目標値と同程度であり、おおむね満足できるといえます。

一方、「書くこと」の領域では、目標値を大きく下回る結果となっています。対策としては、現在課題として出している漢字ノートを継続するほか、授業内でも文章を書く活動を積極的に取り入れることで、書くことへの抵抗感をなくしてしていきたいと考えています。

●数学

【目標値に達している項目】
・なし
・データの活用

【課題のある項目】
・数と計算
・図形
・変化と関係

全体で目標値より、４ポイント程度下回っています。すべての項目で目標値を下回っており、「知識・技能」が十分に定着していないと考えられます。

問題の内容別に見ると、「変化と関係」「データの活用」や「平均場合の数」といった領域では、目標値と同程度であり、おおむね満足できるといえます。

一方、「数と計算」「図形」の領域では、目標値を大きく下回る結果となっています。対策としては、「数と計算」では問題演習に時間を費やし、生徒個人が自分のつまずいているところを確認できるようにしていき、「図形」においては既習事項の確認を行いながら、具体的な立体模型も見せ、図形への苦手意識をなくしていこうと考えています。

●生活習慣・学習習慣について

【全体】
　全体的におおむね良好な結果です。分野でみると、「成功と体験と自信」「社会参画」「学級の規範意識」「いじめのサイン」では全国平均より上回っており、「他者からの評価」「学習習慣」では全国平均より下回っています。他の分野については、全国平均同程度でした。

「学級の規範意識」
〇あなたのクラスでは、みんなが先生の言うことを守っていますか。
肯定率　９３．４ポイント　　全国平均より　１２．１ポイント高い

　個別の項目ごとにみても全国平均と同程度のものがほとんどでした。
特に顕著にポイントが低い項目はありませんでした。一方、顕著にポイントが高かったのが質問３２の項目で、全国平均より１２．１ポイント高く、規範意識が高いことが分かります。引き続き日々厳しく楽しく生徒と接し、生徒との良好な関係性を築きながら規範意識を持たせていきたいです。個別の項目でみると、全国平均より大きくは下回っていませんでしたが、課題である「他者からの評価」では、教室ではいろいろな人が、さまざまな意見を出すことで考えや思考が深まることを伝え、教室での失敗やミスは許されるという雰囲気作りを大切にしてきいきます。また、「学習習慣」では日々の授業を大切にさせるとともに、家庭学習の重要性についても日頃から伝えていきます。